

(別紙)

審査基準

下表の基準に従って審査委員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価したものを審査点(100点満点)とする。最終的に各審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査委員全員の多数決により順位を決定する。

なお、審査委員の1名以上が内容点の評価項目のうち評価点2点未満とした場合(項目④を除く)又は審査点が40点未満の場合は失格とする。

評価項目			評価の視点	配点
取組の実現性	経営状況 事業実績等	①	・会社規模、財務状況、想定スケジュール、事業実績などから事業の執行に支障はないか ・地域人材育成などの業務に関して類似実績を有し、本事業へのノウハウの活用が期待できるか。	5点(評価点)×2 = 10点
業務推進体制	本業務遂行のための体制	②	・本事業の実施体制は適切か	5点(評価点)×2 = 10点
企画提案内容	企画全体設計	③	・提案が本事業委託の目的・趣旨を踏まえた本事業の全体像、コンセプトは明確化しているか。	5点(評価点)×2 = 10点
	事業費	④	・総事業費は安価であるか。 5点×応募者中の最低価格/応募者の提案価格	5点(評価点)×2 = 10点
	地域コーディネーター派遣	⑤	・地域コーディネーター選任の考え方は、業務の趣旨を十分に踏まえた適当なものとなっているか。 ・地域コーディネーターの派遣回数は適当か。	5点(評価点)×2 = 10点
	地域コア人材の発掘・育成	⑥	・地域コア人材の適任者の条件は明確化されているか。 ・提案された地域コーディネーターが人材発掘・育成に対する実績や助言・支援が出来る能力及びノウハウを有すると認められるか。 ・地域コア人材がサテライトオフィス運営を自走できる継続的な取組になっているか。	5点(評価点)×6 = 30点
	地元定着や地域貢献支援	⑦	・サテライトオフィス入居者や二拠点居住者の地元定着に向けて活動する地域コア人材への支援の考え方は適当か。 ・地域貢献活動への地域コア人材の関わり方の考えや支援方法は適当か。	5点(評価点)×2 = 10点
	地域コア人材の連携支援	⑧	・自治体、地域コア人材間での情報共有及び連携を図るためのネットワーク構築方法及び連携手段は適当か。	5点(評価点)×2 = 10点

[審査点 合計100点]

評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、5点満点(最高得点5点、最低得点0点)とする。